

【館内フォトラリー】

「自主活動」のみ



国立赤城青少年交流の家は持続可能な開発目標 (SDGs)を支援しています。
本プログラムでは下記の重点項目を設定しています。



内容

この館内フォトラリーは、館内をグループで回りながらポイントを探していくプログラムです。館内地図やヒントの写真を頼りにグループで力を合わせて進みます。

活動に必要なもの

- ・団体（個人）で用意するもの
 - ①筆記用具 ②動きやすい服装
 - ③館内フォトラリーマップ・解答用紙（HPから事前ダウンロード可能）
- ・交流の家で貸出可能なもの
 - ①クリップボード（班に1つ） ②基準の時計（団体に1つ）
 - ③解答（HPから事前ダウンロード可能）

活動前の準備

- ・入所の受付時に、実施場所や活動時間等の確認を行う。
- ・貸出希望物品を事務室へ取りに行く。

活動の流れ

- ①集合場所に班ごとにならび、物品を配布する。
- ②引率者が、活動上の留意点等の説明をする。
- ③作戦タイム（地図の確認、回る順番の相談など：10分程度）
- ④引率者の合図で、活動を開始する。
- ⑤全ての班がゴールしたらふり返り及び採点をする。
- ⑥貸出物品を事務室に返却し、活動終了の報告をする。

留意点

- ・R7年度まで、活動前に職員との打ち合わせを行っていましたが、R8年度より、打ち合わせは原則行いません。HP掲載の活動マニュアルを必ずご確認ください、不明点等ございましたら、交流の家までお問い合わせください。
- ・基本的に共有スペースのみで行います。宿泊棟、食堂、研修室等に入ることはありません。
- ・他団体が研修していることがありますので、必要以上に大きな声や音は出さないでください。
- ・安全上の理由により、職員からの中止をお願いすることがあります。